キャラクター名: カバネ・ジュウジ

プレイヤー名:

種族	シャドウ	種族特徴	暗視/月光の守り		
生まれ	剣士	性別	男	年齢	???
冒険者Lv	7	経歴	臨死体験をしたことが有る		
経験点	250		異種族の街で育った		
			罪を犯したことが有る		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	17	器用度	6	2		25 + 2	4
		敏捷度	6	4		27 + 2	4
体	7	筋力	11			18	3
		生命力	12	3		22	3
心	3	知力	7			10	1
		精神力	9			12	2

技能	Lv.	技能	Lv.
フェンサー	7		
スカウト	5		
レンジャー	2		
エンハンサー	3		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	7	11	11	10
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	茨のローブ		2		2
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	フェンサー	合計値		11	2

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
エレメンタルブレイド	1H	5	1	2d+ 12	9	11	8										
エレメンタルブレイド	1H	5	1	2d+ 12	9	11	8										
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
救命草x30	○□□○□□
魔香草x10	○□□○□□
ヒーリングPx10	○□□○□□
アウェイクンPx5	○□□○□□
煙草	○□□○□□

トリートPx5	○□□○□□
MPポーションx6	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 7017 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	34 m	102 m

回避	防護点
2d+ 11	2

HP
43

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 9

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 10	2d+ 13

MP
12

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

戦闘特技

トレジャーハント	2120 p		p
両手利き	223 p		p
必殺攻撃	226 p		p
二刀流	221 p		p
双撃	219 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
シャドウ語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

ガゼルフット	
マッスルベアー	
キャッツアイ	

名誉アイテム	点数

名誉点 所持 0 /合計 0

装備品		説明
頭		
耳		
顔		
首		
背中		
右手	能力増強の腕輪	疾風
腰		
足	韋駄天ブーツ	
その他		

装備品		説明
左手	能力増強の腕輪	宗匠

その他メモ

孤児として生まれ、故郷を追われ、日陰に生きてきた男
碌で無い環境で生きる為に、窃盗や暴行など一通り屑らしい行為を重ねてきた
その過程で、リュウガと偶然出会う。半ば強引に喧嘩を売ってきた彼をしょうがなしに撃退する
その後も何度か顔を突き合わす事に何故かなってしまい、何時しか悪友の様な関係になって行った
しかしなまじ器用であり腕も立った所為かか、行為を重ね成功させていく内に悪名高くなっていた
やがて当然の報いとしてか、被害を受けた街の面々からぼろ屑の如くリンチを受ける
リュウガの説得もあり、少しは真っ当に生きてみるかと思い始めた矢先の事であった
結果として生きてはいるが、何故生きていられたのか自分でも分らない程には傷付けられたとか
顔に覆いを付けているのも、その時に両目を潰され顔を焼かれたのを隠す為
（因みに目は見えている。額の第三の目を頼りに、視覚を確立させているとか）
その後は自分でも何処で何を如何やっていたのかも曖昧らしい。恐らくはリュウガが助けてくれたのだろう

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟